東京大学大学院工学系研究科建築学専攻

教員 募集要項

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻では、建築構造・材料分野の教員を募集します。今回募集するのは、大学院工学系研究科建築学専攻および工学部建築学科において、建築構造・材料分野での教育・研究を推進いただく准教授又は講師です。

我が国では、大地震をはじめとする自然災害に対する安全性の確保に加え、気候変動に伴う自然災害の激甚化、脱炭素・循環型社会の実現と建築物の長寿命化・高耐久化など、建築構造を取り巻く社会的・技術的課題が多様化しています。こうした課題に対応するため、新たな建築構造の提案を含め、関連分野との連携による俯瞰的・横断的な研究を、基礎研究と実用化を見据えた研究の両面から推進することが求められています。

これらを実現するためには、新たな材料や構造システムを積極的に取り入れ、構造工学と材料科学をつなぐための境界領域の課題等に取り組むとともに、従来の領域を超えた新たな研究分野を開拓していくことが必要です。

本公募では、建築学専攻の構造・材料分野における連携の中核を担いながら、新たな領域を開拓し、国内外で先導的な教育・研究を推進するとともに、当該分野の国際的なプレゼンスを高めていただける方を募集します。

採用後は、入試業務等を含む大学および大学院の運営に関わる業務全般をご担当いただきます。

1. 職名及び人数　　准教授又は講師 1 名。

2. 採用予定　　2027 年 4 月 1 日以降できるだけ早い時期。

3. 任期　　任期５年、更新する場合があり得る。更新回数は１回、更新後の任期は５年とする。更新は、従事している業務の進捗状況、勤務成績、勤務態度、健康状況、予算の状況、契約期間満了時の業務量等を考慮のうえ判断する。

4. 試用期間　　採用された日から 14 日間。

5. 就業場所	東京大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷 7-3-1） 変更の範囲：本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による。）
6. 所属	東京大学大学院工学系研究科・建築学専攻
7. 業務内容	大学院工学系研究科建築学専攻および工学部建築学科において、建築構造・材料分野での教育・研究を担当する。さらに、従来の建築学の枠を越えて他分野とも連携し、建築・都市に関わる教育・研究を担当する。 変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第 4 条による。）
8. 就業日・就業時間	専門業務型裁量労働制により、 1 日 7 時間 45 分・週 5 日勤務したものとみなされる。
9. 休日	土日、祝日法に基づく休日、12 月 29 日～1 月 3 日は休日。
10. 休暇	(1) 年次有給休暇 就業規則に基づき付与。 (2) 特別休暇 就業規則に基づき付与。
11. 賃金等	［俸給］学歴・職務経験等を考慮して決定する。昇給制度あり。 ［諸手当］賞与（年２回）、通勤手当（要件を満たした場合 55,000 円／月まで）の他、本学の定めるところによる。
12. 加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険に加入。
13. 災害補償	労働上の災害や通勤時の災害については、労働者災害補償保険法および東京大学教職員法定外災害補償規程により補償。

14. 応募資格　　以下に該当する者。

(1) 博士号を有する者。

(2) 建築構造・材料分野における先端研究に取り組み、国内外で当該分野の発展を先導していくために必要な実績と能力を有する者。

(3) 構造工学と材料科学をつなぐ境界領域に取り組み、新たな研究分野を開拓する能力を有する者。

(4) 関連する他分野と連携し、教育・研究を推進する実績と能力を有する者。

(5) 業務遂行に十分な日本語能力を備え、日本語で研究内容の議論や文書の作成ができる者。

(6) 英語での講義を行う上で十分な能力を備え、英語での研究指導ができる者。

15. 応募書類

(1) 東京大学統一履歴書（以下の URL からダウンロードし、作成すること。
（ https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html ）

(2) 研究業績（原著論文、国際会議論文、総説・解説、著書、口頭発表、招待講演、受賞歴、特許等に分類し、共著者名、発表機関、巻（号)、発表年等を記載すること。応募者名には下線を付すこと。）

(3) 競争的資金の獲得状況（研究代表者・研究分担者の別、資金制度、研究課題名、研究期間等を記載すること。）

(4) 教育実績（これまでの担当授業、学部・大学院における研究指導実績等について記載すること。）

(5) 社会的活動実績（学会活動、公的機関への協力、産学連携等について記載すること。）

(6) その他（大学等組織における管理運営活動等について記載すること。）

(7) 主要論文の写し　(5 編以内)。

(8) これまでの研究・教育活動の概要および今後の建築構造・材料分野における研究・教育の方針と抱負（A4 で 2 ページ程度)。

(9)応募者の研究・教育経歴等について照会できる 2 名の氏名、職名及び連絡先（メールアドレス）

16. 書類送付先　応募書類を PDF 形式でメールに添付し、下記メールアドレス宛に送付するか、書類を下記住所宛に郵送してください。

伊山 潤 iyama[at]arch1.t.u-tokyo.ac.jp
（[at]は@に置き換えてください）

〒113-8656
東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院工学系研究科
建築学専攻事務室 気付
専攻長 伊山 潤 宛
封筒の表に「応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留で郵送にて送付すること。

17. 選考方法　書類による第１次選考を実施後、面接等による第２次選考を行う。面接に必要な旅費、滞在費等は応募者の負担とする。
書類選考の後、面接試験受験が可となった場合に連絡する。
面接は 12 月 8 日(火)午後又は 12 月 10 日(木)午後を予定しています。

18. 応募締切　2026 年 11 月 17 日（火）　［必着］
メール添付または郵送

19. 問い合わせ先　東京大学大学院工学系研究科・建築学専攻
専攻長：伊山 潤 iyama[at]arch1.t.u-tokyo.ac.jp
（[at]は@に置き換えてください）

20. 募集者名称　国立大学法人東京大学

21. 受動喫煙防止措置の状況　敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）。

22. 留意事項　採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。

23. その他	応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。応募書類の返却はいたしません。当方で責任を持って廃棄します。 勤務条件の詳細は、東京大学教職員就業規則等をご覧ください。 （ https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokuji_j.html ） 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。